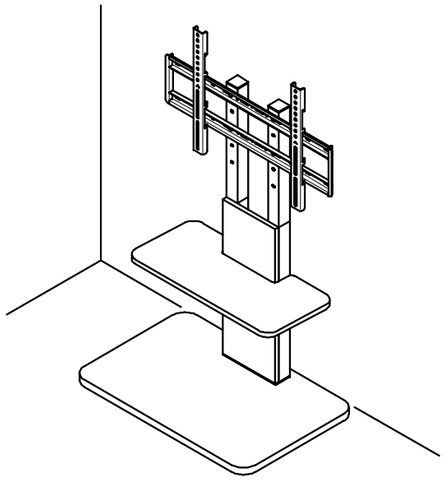
テレビスタンド
FTS3277PG1



組立説明書

この度は、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

※この組立説明書を十分にお読みいただき、正しく組立てご使用ください。
※組立作業をする場所は、厚手の布などを敷いて床や製品に傷つけないように注意してください。
※この組立説明書を読んだ後は大切に保管してください。

⚠ 警告	**本製品は壁から離した状態でのご使用はできません。本製品は必ず安定した場所で壁に寄せた状態で設置してください。**

⚠ 注意	**組立作業は必ず二人以上で行ってください。**

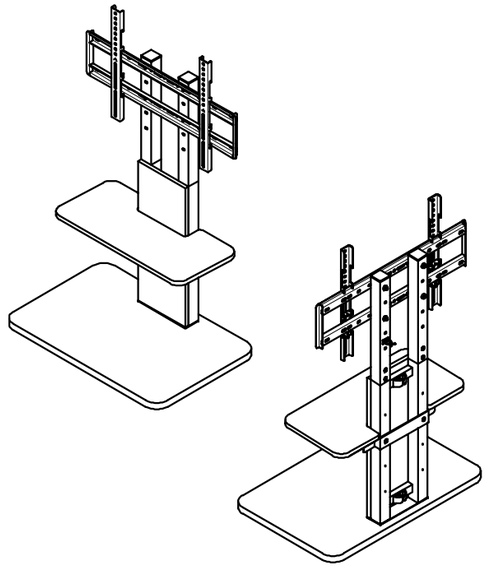
組み立て前のチェックポイント

① 左面の安全上の注意を必ずお読みください。
② 組立にあたっては、プラスドライバーをご用意ください。
　電動ドライバーは使用しないでください。
　過剰に締め付けすぎて部品や製品が破損する恐れがあります。
③ 組立は、必ず安定した平らな場所で行ってください。
　床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いてください。
④ 組立る前に必ず、部材及び部品を確認してください。
⑤ ネジの締め忘れ、締めすぎに注意してください、
⑥ 接着剤の着け忘れ、着け過ぎによるはみ出しに注意してください。
⑦ 組立作業は必ず二人以上で行ってください。

マークについて

⚠ は必ず守って組み立ててください。
❗ は注意して組み立ててください。

完成図



安全に正しくお使いいただくために

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防ぐ為の重要な事項ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的傷害のみの発生が想定される内容を示しています。

〈 製品の取扱いについての注意 〉

⚠ 警告
◎ 製品の分解や修理・改造は絶対にしないでください。
変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。
◎ ぐらついた場所や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください、落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

〈 組立及び設置する際の注意 〉

⚠ 注意
● 組立は、必ず安定した平らな場所で行ってください。
床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いてください。
● 屋外での使用や水濡れを避けてください。
直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や湿気・乾燥の著しい所での使用は避けてください。
本体の変形や変色など、破損の原因となります。
● キャスター、扉、引出しがある場合は、移動時や開閉時に手や指などを挟みけがの原因になりますのでご注意ください。
● 本製品を設置する際は、必ず二人以上で移動・設置してください。
設置場所は平らな場所に設置し、背面を壁に寄せてご使用ください。

〈 使用する際の注意 〉

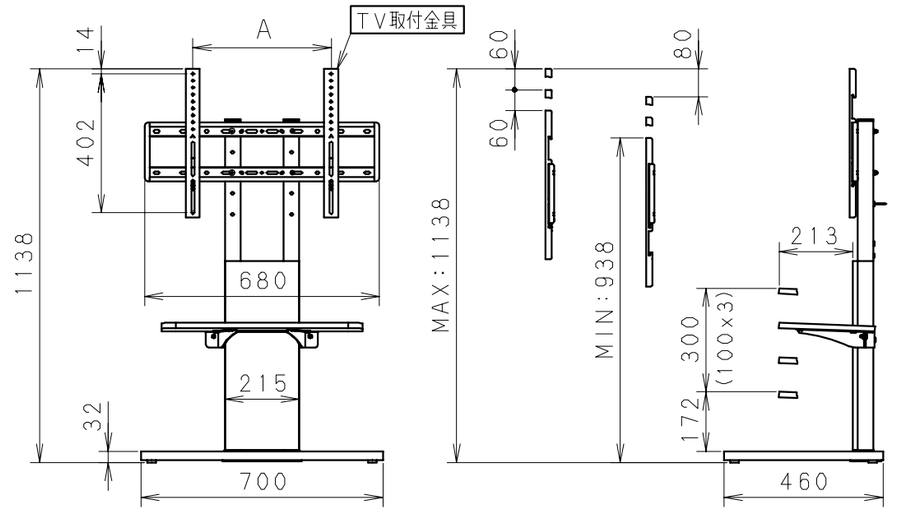
⚠ 注意
○ 乱暴な取扱いや用途以外の使用はしないでください。
けがや故障・破損の原因になります。
○ 記載されている耐荷重より重い物は設置しないでください。
製品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。
○ 製品の上に脚を掛けたり、腰を掛けたり、もたれたりしないでください、又、小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、ぶら下がったり、乗り物などの遊びに使用しないよう注意してください。
製品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。
○ 棚板等からはみ出して、機器等を設置しないでください。
破損や転倒してけがをする恐れがあります。
○ 扉など可動部のすきまに手や指などをいれないでください。
けがをする恐れがあります。
○ 移動の際は、収納しているものを取り除き、必ず二人で移動してください。
○ ガラスがある場合は、ガラスに強い衝撃を与えないでください。
ガラスは衝撃や傷に弱く、程度によっては突然割れ、けがの原因となる恐れがあります。

お手入れについて

☆本製品の汚れは、柔らかい乾いた布で軽くふき取ってください。
　濡れた布でふくと、表面がはがれたり変色したりする原因となることがあります。

※ 裏面・別紙もよくお読みください。組み立て方などを記載しております。
※ 改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

寸法図



単位＝mm

質　量（約）	17Kg
適応サイズ	32～77インチ
取付テレビ耐荷重	50Kg以下
原　産　国	中国

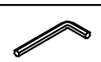
TV取付金具高さ	A寸法
1018～1138	： 60～600
938～998	： 260～600

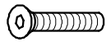
※ 裏面もお読みください。（本製品の，取り扱いに関する注意事項を掲載しております。）

1 部品・部材名称と確認

組立をはじめる前に、部品・部材の数等をご確認ください。

本体組立部品・取付部品

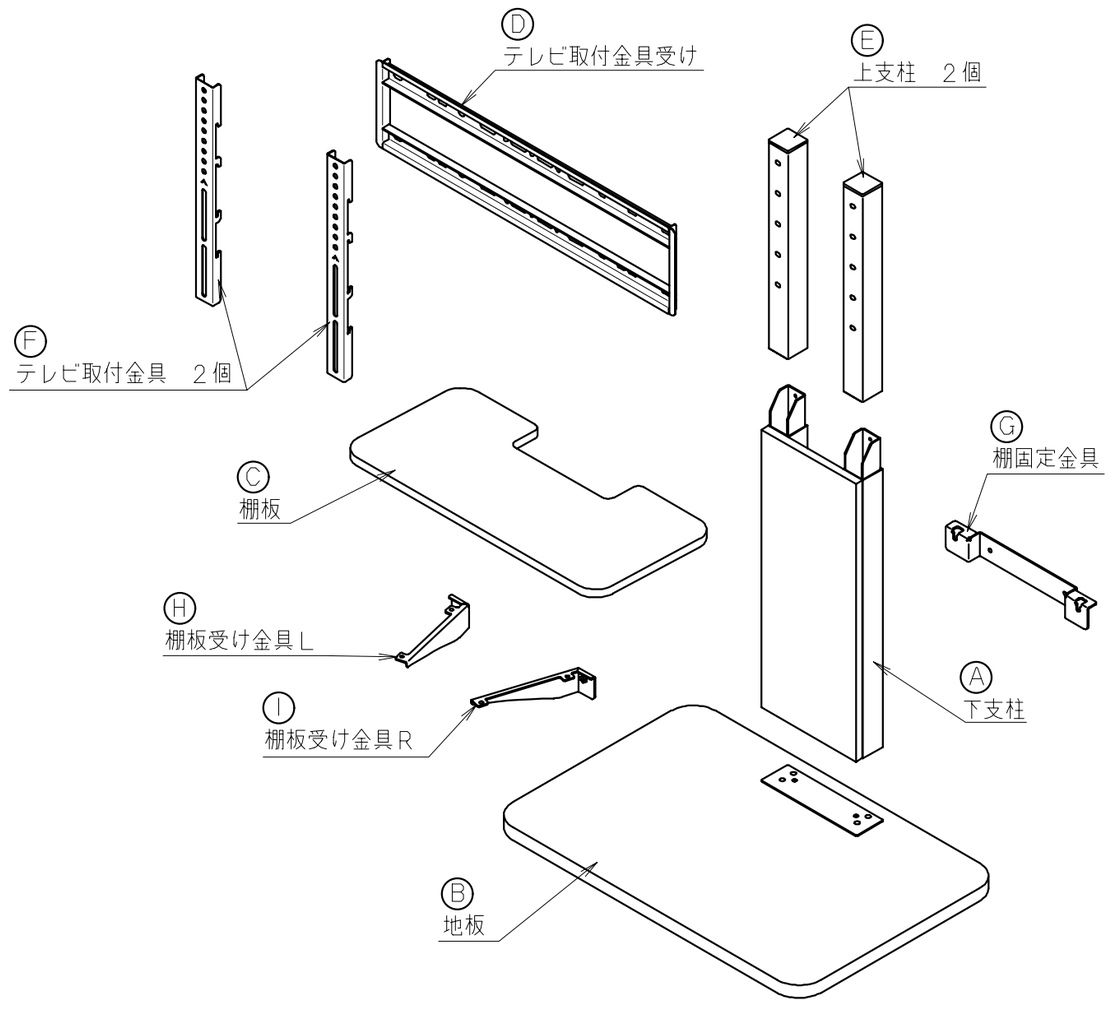
記号	品　名	数 量	形 状
J	コードクリップ	1	
K	フット	6	
L	六角レンチ（小）	1	
M	六角レンチ（大）	1	
N	スパナ	1	
O	転倒防止ワイヤー	1	

記号	品　名	数 量	形 状
P	平ワッシャー　D6	8	
Q	六角ナット　M6	4	
R	組立ネジ　M6×10	10	
S	組立ネジ　M6×16	2	
T	組立ネジ　皿M8×50	4	
U	組立ネジ　M6×60	4	

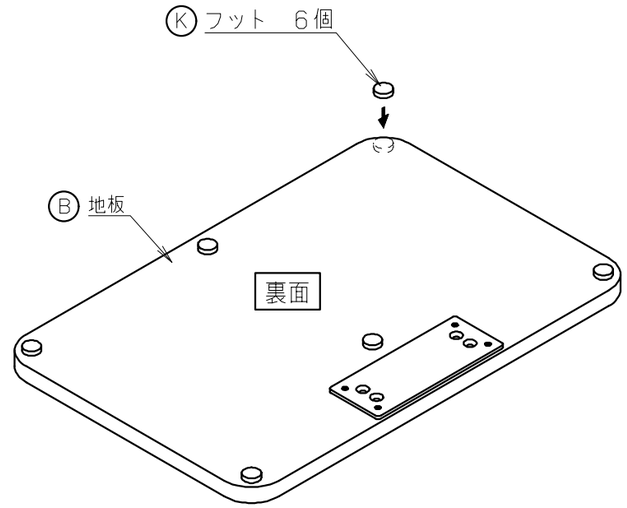
テレビ取付部品・ネジ

記号	品　名	数量
M－A	M4×16	4
M－B	M4×35	4
M－C	M6×16	4
M－D	M6×35	4
M－E	M6×55	4
M－F	M8×16	4
M－G	M8×30	4
M－H	M8×45	4
M－I	平ワッシャー　D4	4
M－J	平ワッシャー　D6	4
M－K	平ワッシャー　D8	4
M－L	スペーサーφ16×φ8×2	8
M－M	スペーサーφ15×φ8×5	8
M－N	スペーサーφ15×φ8×10	8

＜テレビ取付ネジについて＞
上記のネジがすべて適合しない場合は、テレビメーカーにネジ穴サイズを確認して頂き、市販のネジを別途お求めください。

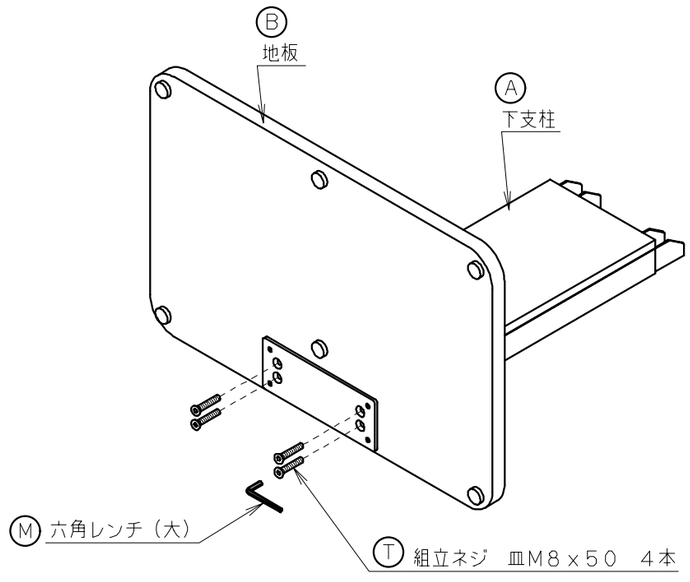


2 地板裏面にフットを貼り付けます。

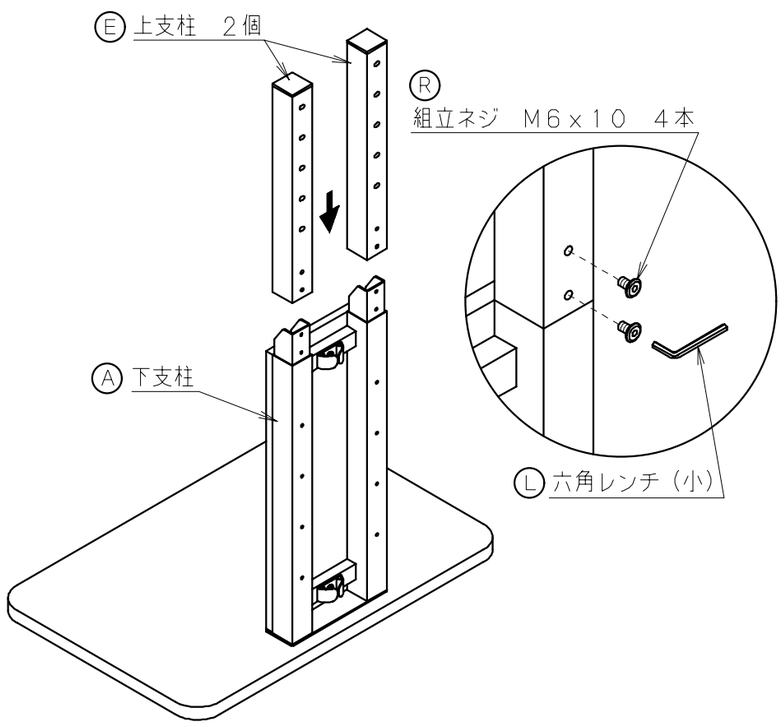


⚠ 注意　部品付け、組立作業を行う時は、既存の床や本品にキズがつかないようにダンボールや布等を敷いて作業を行ってください。

3 地板に下支柱を取り付けます。

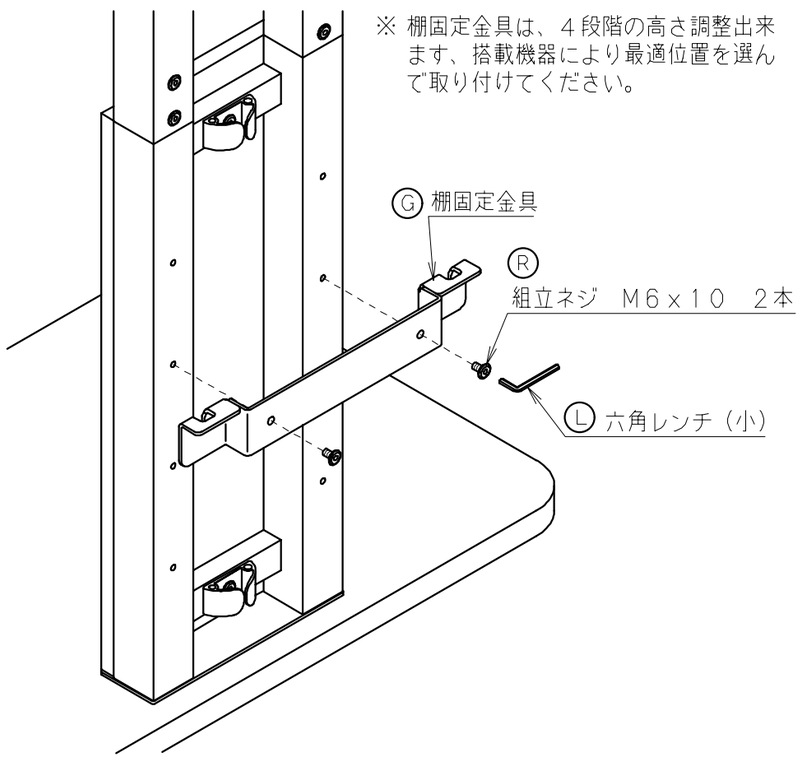


4 上支柱２個を取り付けます。

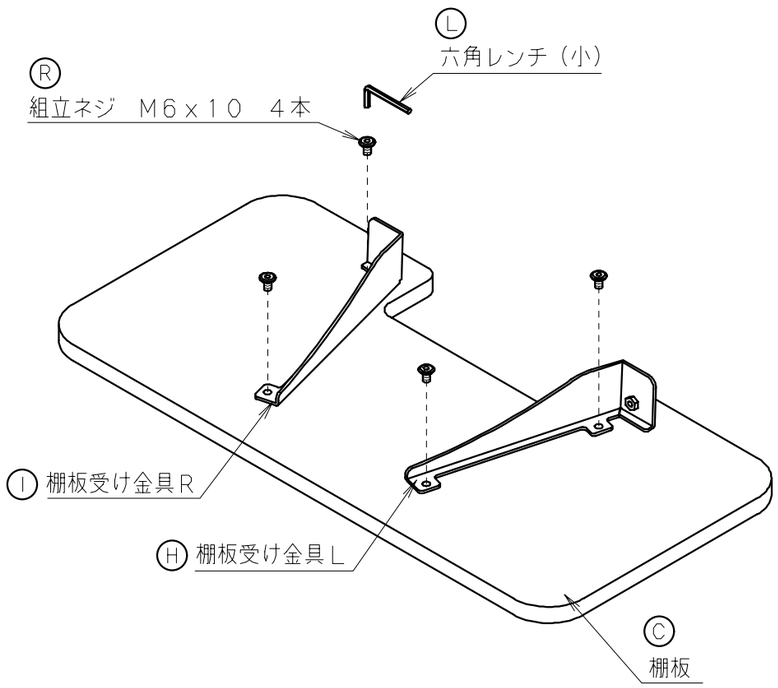


5 棚固定金具を取り付けます。

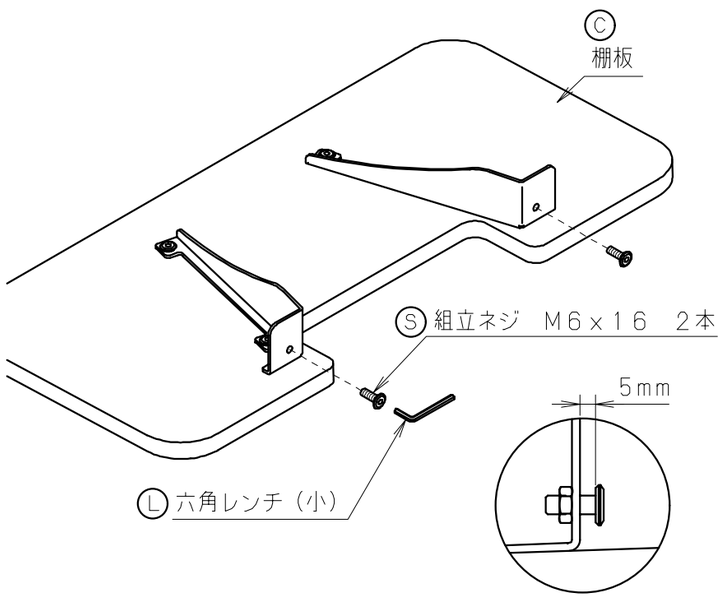
※ 棚固定金具は、４段階の高さ調整出来ます、搭載機器により最適位置を選んで取り付けてください。



6 棚板に棚受け金具（L、R）を取り付けます。

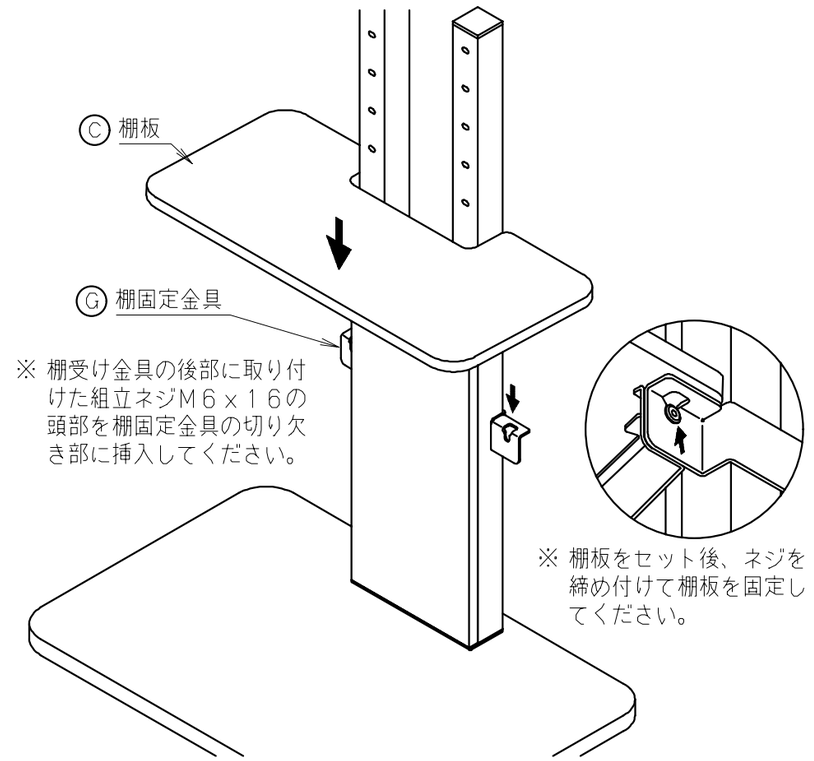


7 棚受け金具（L、R）の後部に組立ネジM６x１６を、隙間をあけて取り付けます。



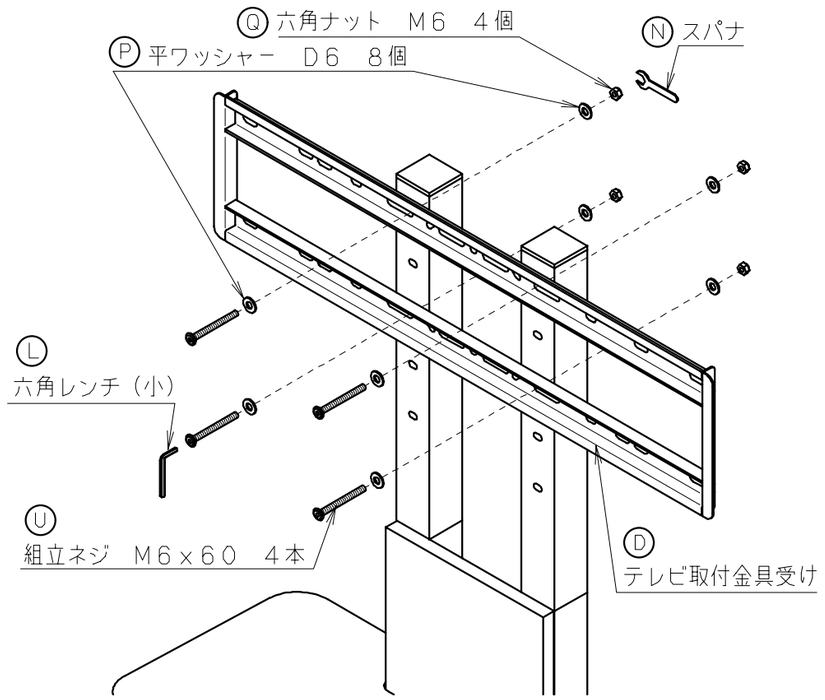
※ ５m程度隙間をあけて取り付けてください。

8 組立順６、７で組み立てた棚板を取り付けます。



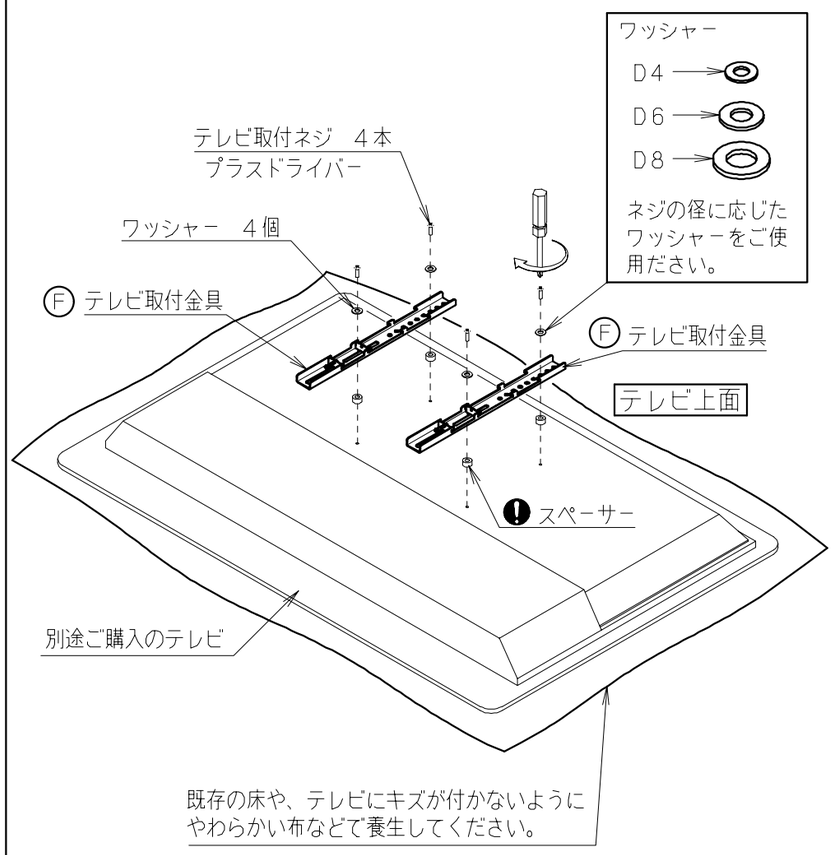
9 テレビ取付金具受けを取り付けます。

※ テレビ取付金具受けの高さは３段階調整出来ます、テレビを視聴する最適高さに合わせてテレビ取付金具受けを取り付けてください。

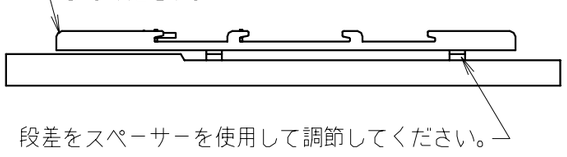


組立説明書 4/4

10 テレビの背面にテレビ取付金具２個を取り付けます。



※スペーサー
テレビに凹凸がある場合にご使用ください。

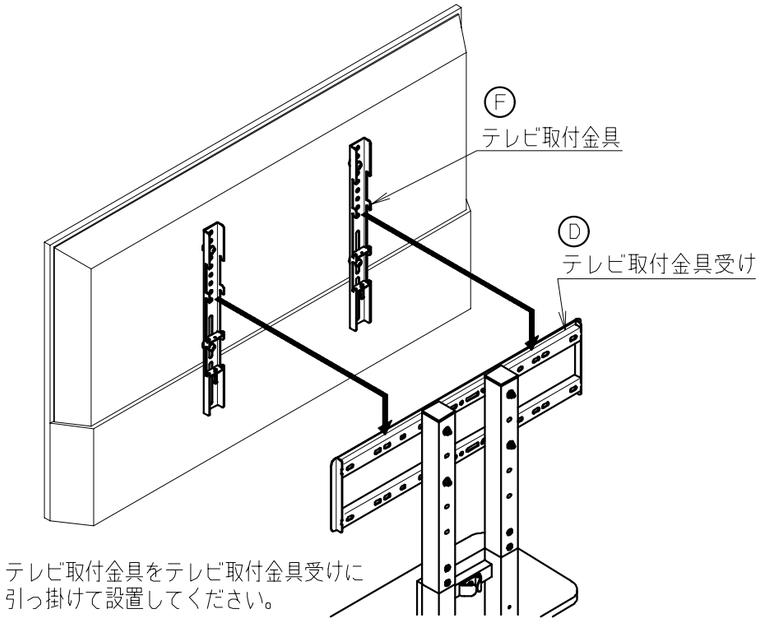


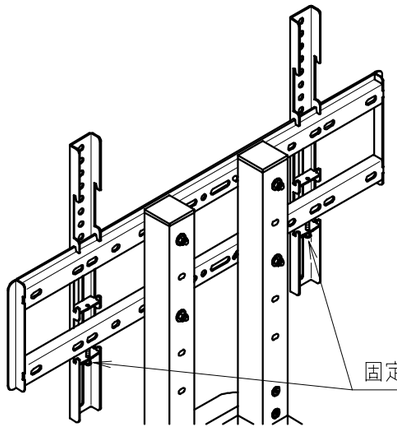
注意 テレビ取付ねじは、サイズの違うものを無理に使用した場合、テレビ本体を破損する恐れがあります。必ず最適なサイズを選んでご使用ください。

注意 テレビ取付金具取付時、ネジの締め付けは確実におこなってください。

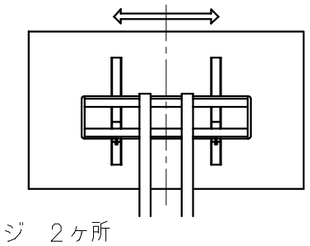
11 テレビをテレビ取付金具受けに設置します。

注意 テレビの設置作業は、必ず二人以上でおこなってください。

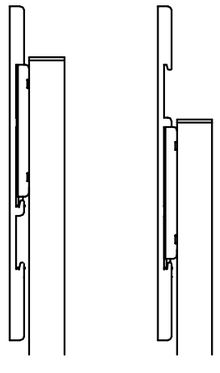




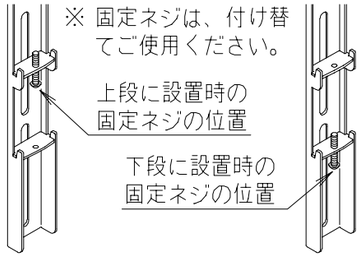
テレビを設置後、テレビのセンターとテレビスタンドのセンターとを合わせてからテレビ取付金具に付いている固定ネジを締め付けて固定してください。



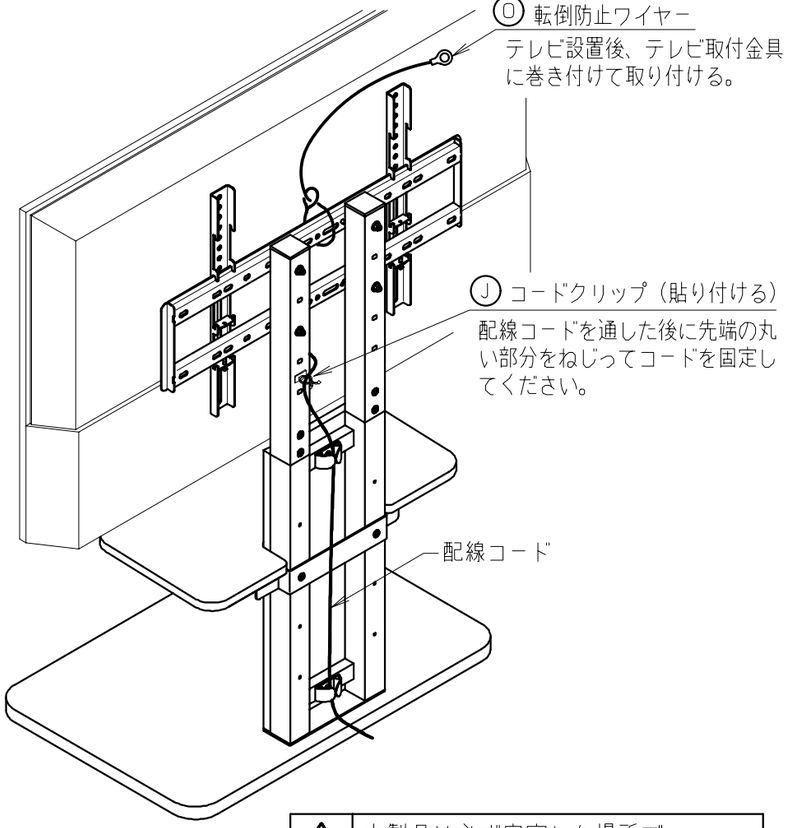
上段設置　　下段設置



※ テレビ取付金具の高さは２段階調整出来ます、テレビを視聴する最適高さに合わせてテレビ取付金具を取り付けてください。

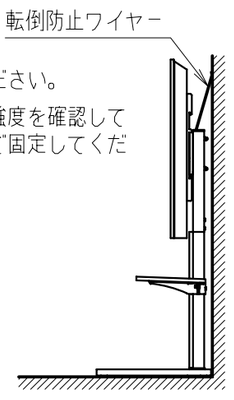


12 コードクリップと転倒防止ワイヤーを取り付けます。。



注意 本製品は必ず安定した場所で壁に寄せた状態で設置してください。

※ 必ず壁に寄せた状態で設置し、附属の転倒防止ワイヤーを取り付けて転倒防止の処置を行ってください。



- 壁面の取付方法にご注意ください。
- 壁面への取付の際は壁面の強度を確認して市販のネジ（別途ご購入）で固定してください。

注意 壁面は色々な種類の壁がございます、安全に固定していただくために、専門の業者さまに依頼されることをお薦め致します。

注意 転倒防止ワイヤーは十分に強度のある壁面に取付てください。
壁面の強度が低いと転倒防止機能をはたしません。
壁面への取付には市販のネジをご使用ください。

転倒防止ワイヤーはたるみのないように設置してください。
ワイヤーがたるんだ状態ではスタンドが転倒した際に過度の衝撃が加わりワイヤーが破損し転倒する恐れがあります。